

令和2年度補正予算(案)の概要

(令和2年3月定例会 新型コロナウイルス感染症対策関連補正分)

1 総括

(単位:千円)

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	34,878,580	14,530	34,893,110
特別会計	29,355,890	—	29,355,890
公営企業会計	11,534,120	—	11,534,120
特別会計	17,821,770	—	17,821,770
総額	64,234,470	14,530	64,249,000

2 補正予算の主な内容

(1) 一般会計(第1号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
34,878,580	14,530	34,893,110

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
繰入金	財政調整積立金繰入金	14,530	
	計	14,530	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
商工費	新規:新型コロナウイルス感染症緊急特別対策利子補給金	14,530	国や京都府による特別融資を受けた市内中小企業者等への利子補給	P1
	計	14,530		

③ 債務負担行為

(単位:千円)

事項	期間	限度額	主な事務事業調
新型コロナウイルス感染症緊急特別対策利子補給	令和2～5年度	舞鶴市新型コロナウイルス感染症緊急特別対策利子補給金交付要綱に規定する額	P1

3 令和2年度末の基金残高の見込み

基金残高（令和2年度末見込み額）

（単位：千円）

区 分	補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	※ 7,990,335	△ 14,530	7,975,805
特 別 会 計	838,992	-	838,992
計	8,829,327	△ 14,530	8,814,797

※補正前見込み額は、当初予算額に令和元年度一般会計補正予算（第8号）の見込額を反映させたものです。

事業名	新型コロナウイルス感染症緊急特別対策利子補給					
費目	款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
事業費	14,530 千円			予算書	13 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少する等、経営状況が悪化した市内の中小企業者等の経営改善の取組を支援するため、国や京都府による特別融資に対する利子補給制度「舞鶴市新型コロナウイルス感染症緊急特別対策利子補給金」を創設する。			
	事業の内容	○新型コロナウイルス感染症緊急特別対策利子補給金 国や京都府が実施する新型コロナウイルス感染症に係る融資の実行を受けた市内の中小企業者等に対し利子補給を行う。		
(1) 対象者		市内中小企業者等		
(2) 補給率		10/10 ※ただし、直近1か月の売上高等が前年同月比30%以上減少、または過去3か月の売上高平均額に比して30%以上減少していること。		
	(3) 補給期間	融資実行日から3年以内		
	※令和元年度は、債務負担行為のみ設定			

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	14,530		

担当課	産業創造・雇用促進 課	課長名	松岡 幸治	内線番号	1212
-----	-------------	-----	-------	------	------